



月ヶ瀬公民館だより

公益財団法人奈良市生涯学習財団
月ヶ瀬公民館
奈良市月ヶ瀬尾山 2815 番地
TEL&FAX 0743-92-0346
発行人 館長 藤田美佳

小満

二十四節気では小満は、(1)「陽気盛んにして万物しだいに長じて満つる」、(2)「秋に播いた麦の穂が実り、少し満ちてきた」の意といわれます。(1)にあるように、あらゆる生命が満ち満ちていく時季で、太陽の光を浴びて、万物がすくすくと成長していくさまを表します。

2月から徒步通勤をしているのですが、この季節の月ヶ瀬の茶畑の美しさは小満のエネルギーにあふれているように感じられ、目に青葉の時季を表す「眼福」、そして新茶の味わいの「口福」が楽しみな日々で、月ヶ瀬の豊かさを実感します。

5月1日に新天皇が即位され、元号が令和と改められました。みなさまにおかれましては、異例の長さであったゴールデンウイークをどのように過ごされたでしょうか。地区内では、茶農家、米農家の方々が忙しくされていましたことと思います。連休明けは急な冷え込みによる降霜で、農作物への影響が大きいとかがいました。生育状況がきがかりなところです。

さて令和となり、月ヶ瀬公民館に新たに職員が配置され、
新年度の体制が整いました。以下3名の体制で運営していきます。
どうぞよろしくお願ひします。

長引の上田です。
よろしくお願ひします！

館長：藤田美佳

嘱託職員：上田久仁子（新規採用）

臨時職員：佐々木栄（4月から臨時職員として採用）



移動図書館のお知らせ



★貸出には貸出券（図書館カード）が必要です。お持ちでない方は、当日の発行が可能ですので、住所と名前を確認できるもの（運転免許証、保険証など）をお持ちください。

次回は6月21日（第3金曜日）午後2時40分～3時30分



こんな講座がありました！



おはなし会 4月20日(土)

おはなし会「だっこ」のみなさんが、園児・児童（小学1～6年生）と保護者を対象に、紙芝居や絵本・児童書の読み聞かせをしました。

講師5人と21人の参加者で楽しく過ごしました。ご夫婦で参加して下さった方もありました。



今後の予定

お気軽に越しください！

7月27日(土) 午前10時～11時

10月19日(土) 午前10時～11時

12月14日(土) 午前10時～11時

こんな講座がありました！ アクティフシニア農業体験事業 フチ田舎暮らし

東部地域において、農作業などの体験を通じて 田舎暮らしを知ってもらい、人生の生きがいや農業への魅力を感じていただく事業です。東部5公民館で開催しています。

地区の皆様に講師としてご協力いただきながら、月ヶ瀬の魅力を発信しています！

タケノコ掘り 4月26日(金)

今年はタケノコの生育状況が思わしくなかったため、講座開催が危ぶまれましたが、直前に雨が続いたおかげで、まさに「雨後の筍」！無事に 10 人の参加者の方々が、思い思いの収穫を楽しみました。



今後の講座予定（前期）

- 6月18日（火）梅干し作り
- 9月5日（木）みつばちさん！ありがとう
- 9月27日（金）里山からの贈り物
(栗渋皮煮)



フキ俵づくり 5月11日(土)

石打の東和代さん・有子さんを講師に迎え、旬の味覚「フキ俵」を作りました。講師からフキ俵のいわれとして、その年の田植え始めの日に豊作を願い、田んぼの神様にお供えするものであること、田の入り口（端）に 12 個（うるう年には 13 個）・すすき 12 本・栗の枝 2 本と共に供えるという風習についてのお話しがありました。



そして講師の見本に従って、参加者がめいめいにフキ俵を作りました。大きいものも、ほっそりしたものもあり、それぞれのスタイルで仕上げた後は、フキのよい香りがついた炒り大豆ごはんを味わいました。

終了後は、自宅で作るためにフキを探りに行き、解散しました。



月ヶ瀬文化祭は、11月3日（日）文化の日に開催します。

休館日ですか、特別開館の予定です。